

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
IT料金表見直し	売値をどこまで増加させるか	平成31年4月以降	最安プランはそのまま、特殊印刷等の印刷費の単価を上げていく。なおデザイン代を倍値に変更
営業強化	IT、作業の顧客獲得	平成31年4月以降	販促チラシを作成し、利用者獲得営業との抱き合わせで提案をかける。
単価交渉	単価交渉方法	平成31年4月以降	業者の開拓を行い、他業者の単価を見せての交渉をかける。なお急ぎ案件の受注時に単価の交渉をかける
撮影体制見直し	人員増加、リーダー制、業者様フォロー	平成31年4月以降	人員を1名増回しチームとしての体制を強化する。業者様からの受注量を上げてもらうよう打ち合わせの機会設定

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

平成31年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,916	1,091,924	13,103,000
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価	63,166	63,166	63,166	63,166	63,166	63,166	63,166	63,166	63,166	63,166	63,166	63,174	758,000
	期首製品(商品)棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高													
	期末製品(商品)棚卸高													
	就労支援事業販管費													
	就労支援事業活動費用計													
	就労支援事業活動増減差額	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	1,028,750	12,345,000
	支払い資金総額	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	2,443,740	29,324,880

(前年度実績)

平成30年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	264,616	453,727	363,563	654,218	315,422	270,047	637,529	300,648	950,764	639,372	746,085	312,094	5,908,085
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価	22,104	113,223	74,943	218,830	41,674	22,170	153,856	64,220	79,562	210,008	125,353	62,730	1,188,673
	期首製品(商品)棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高													
	期末製品(商品)棚卸高													
	就労支援事業販管費													
	就労支援事業活動費用計													
	就労支援事業活動増減差額	242,512	340,504	288,620	435,388	273,748	247,877	483,673	236,428	871,202	429,364	620,732	249,364	4,719,412
	支払い資金総額	1,733,149	1,823,914	1,786,046	1,554,389	1,518,496	1,601,794	1,860,159	1,757,393	1,622,076	1,650,877	1,743,465	2,332,349	20,984,107